

公益社団法人長崎県理学療法士協会



令和3年度学術研修会

テーマ：「脳卒中患者の運動療法
～体性感覚へのアプローチと歩行獲得のための装具療法～」

講師： 小川 健治 先生

【講師プロフィール】

○略歴

年	月	経歴
2008	3	長崎大学医学部保健学科理学療法学専攻 卒
2008	4	是真会 長崎リハビリテーション病院 入職
2013	3	長崎大学医歯薬学総合研究科 保健学専攻 修士課程修了

【講演内容】

脳卒中片麻痺に伴う歩行障害は日常生活に影響を与える重要な因子の一つである。そのため、脳卒中リハビリテーションの大きな目標の一つは歩行能力の再獲得である。この目標の達成に下肢装具は非常に重要な役割を担っており、適切な下肢装具の選定を行い、適切なトレーニングを行っていくこと、実際に生活の中で下肢装具を使用し歩行を実用的なものにしていくことが非常に重要と考える。

今回の研修会では、はじめに下肢装具を選定するために知っておくべき運動学的な基礎知識や評価をまとめ、次に装具を使用したトレーニング戦略についてまとめ、最後に生活の中で装具を活かすために必要な知識や取り組みについてまとめることとした。